

平成 29 年度 第 2 回 工業高校生対象 4 級建設業経理事務士 特別研修を開催

平成 29 年度 (一社)三重県建設業協会 実施事業

開催日時：平成 30 年 3 月 26 日(月)～27 日(火)

開催場所：じばさん三重 5 階 大研修室

参加者：四日市工業高校生 36 名

津工業高校生 24 名

主催：(一社)三重県建設業協会

事業内容：

建設会社は、品質の優れた建物や道路などを造ることが最も大切な仕事ですが、各工事における経費管理をしっかり行い、一定の利益を上げることが出来ないと会社が存続していくことはできません。また、建設業は受注が確定してから製造するため、一般の製造業の経理と異なり、建設業に特化した会計処理や知識が求められます。

「4 級建設業経理事務士 特別研修」は経理の知識がない方を対象に経理の仕組みから学ぶことができ、仕訳など経理事務を行うための基本を学ぶもので、研修会の最後に実施する試験に合格すると「4 級建設業経理事務士」の資格が取得できます。

今回は四日市工業高校から 36 名、津工業高校から 24 名の参加がありました。

講師は研修実施機関である(一財)建設業振興基金から紹介された税理士の南 武博先生です。

経理の勉強をしていない工業高校の生徒の皆さんには 1 日中机に向かって経理の勉強をすることは大変な努力を必要とします。南先生は「簿記とは何か」、「なぜ大切か」という基本的な事柄から、複式簿記の仕組みや借方・貸方などの経理用語など経理独特な言葉や初めて聞く言葉にゼスチャアーを交えた丁寧な説明をされました。始めは戸惑っていましたが丁寧な説明に理解が深まり、全員合格を目指し熱心に取り組みました。その結果、最後の試験には全員合格され、「4 級建設業経理事務士」の資格を取得されました。

次は「3 級建設業経理事務士」の資格取得をめざしていただく事を期待しています。

これからも、三重県建設業協会は、建設業を学ぶ高校生の皆様に建設業経理事務士特別研修受講の機会を提供し、資格取得を応援してまいります。

